

ワクチン接種の推進について

厚生・産業常任委員会 資料2-2
令和4年(2022年)5月18日
健康医療福祉部ワクチン接種推進室

1. 接種状況

(5月15日時点)

○追加接種(3回目)の状況

	滋賀県	全国
接種回数	778,857	70,741,539
接種率 (12歳以上人口)	61.5%	61.7%

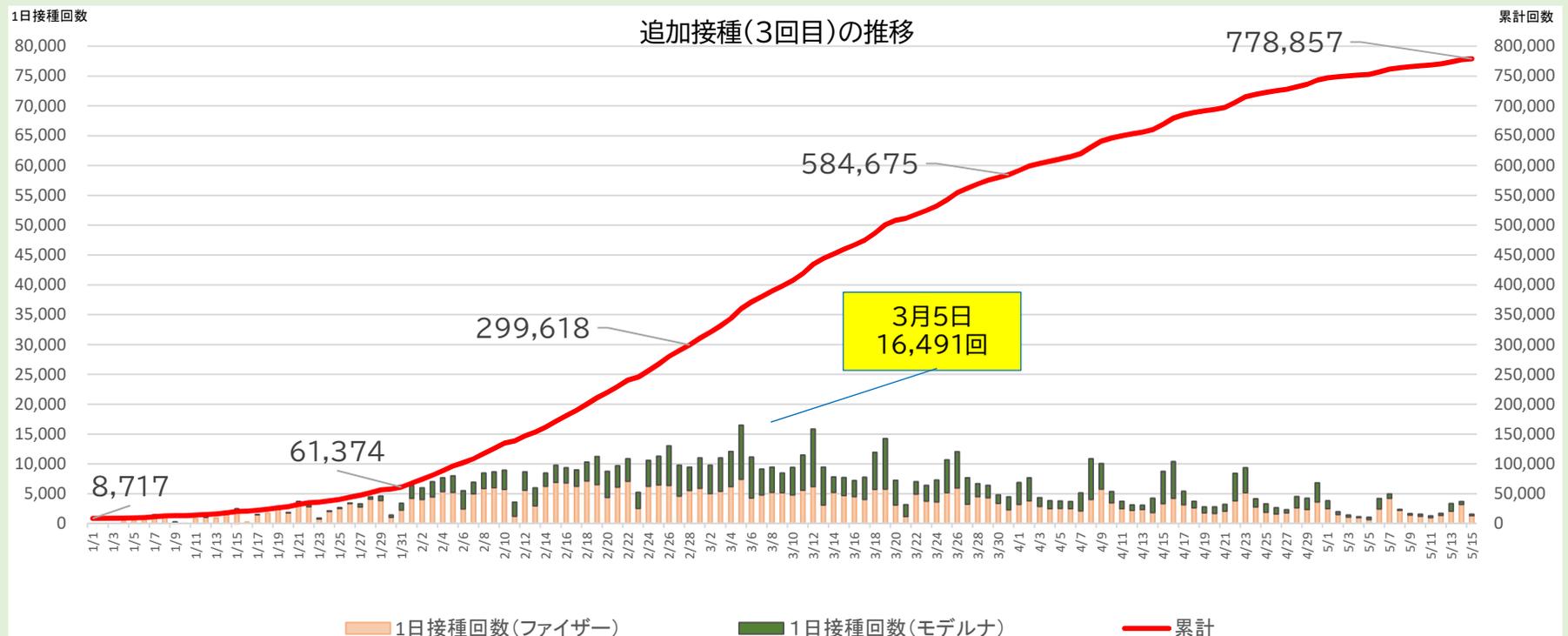
年代別内訳

	12~39歳	40~64歳	65歳以上	年齢データ無し
接種回数	139,922	302,398	335,084	1,453
年代別の接種率	33.1%	64.1%	90.5%	—

○5~11歳小児接種の状況

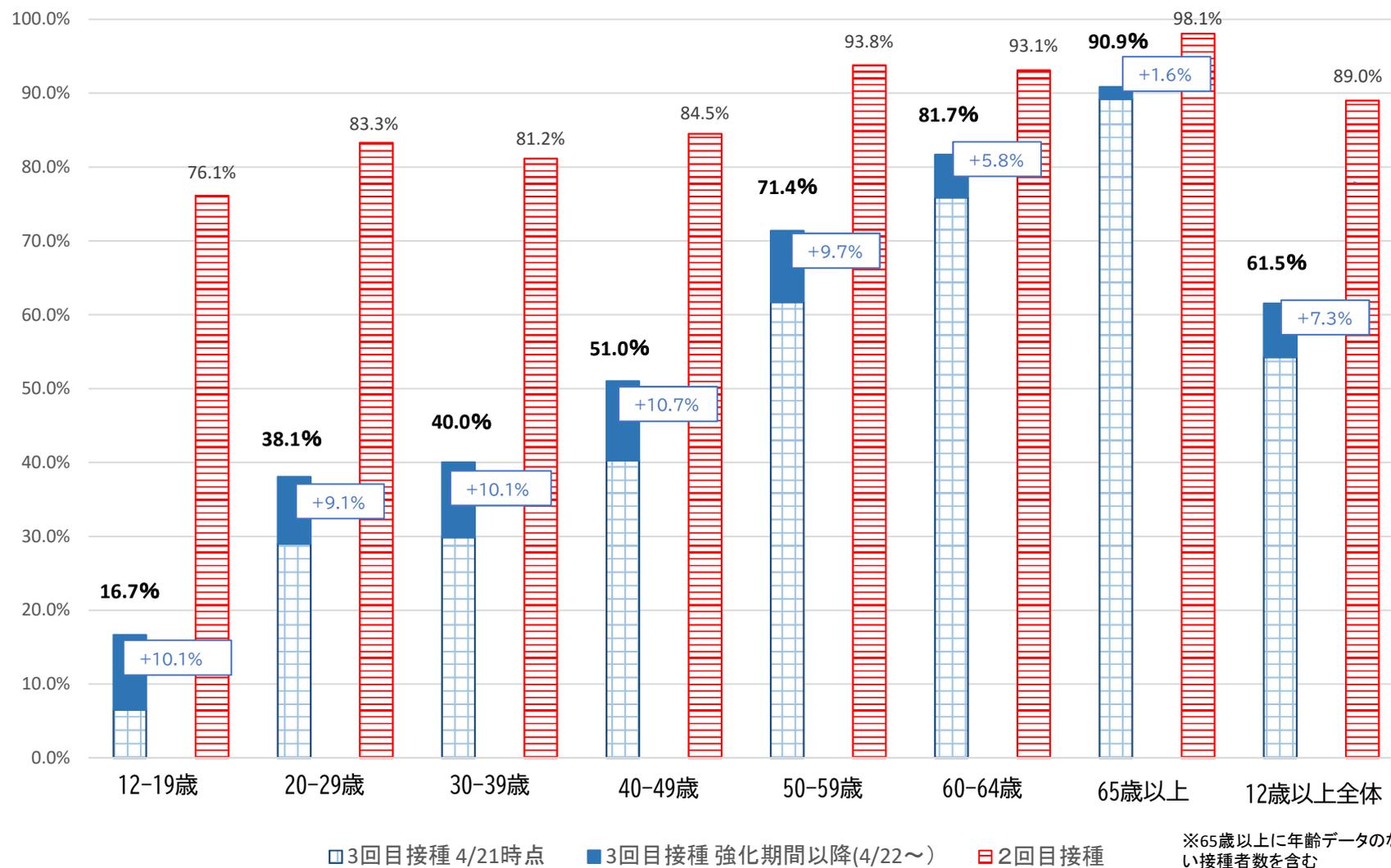
		滋賀県	全国
接種回数	1回目	11,434	1,131,252
	2回目	8,641	851,602
接種率	1回目	12.0%	15.3%
	2回目	9.1%	11.5%

※人口は、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口より推計



1. 接種状況

○年齢層別の3回目接種率と2回目接種率の比較(令和4年5月15日現在)



2. 市町へのワクチン配分状況

○追加接種(3回目)におけるファイザー社ワクチンおよびモデルナ社ワクチンの配分状況

	ファイザー社ワクチン(※1)										モデルナ社ワクチン(※2)										総計			
	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール	第5クール	第6クール	第7クール	第8クール	合計		緊急配送	第1クール	第2クール	第3クール	追加配送	第4クール	第5クール	第6クール	第7クール	第8クール		合計		
	11/15週 &11/22週	11/13週 &12/20週	2/14週 &2/21週	2/28週	3/14週	3/21週	4/4週 &4/11週	4/18週 &4/25週	②-⑨ =⑩	⑩×1170 =⑪	12/27週	1/24週	2/7週	2/21週	2/21週	3/7週	3/14週	4/4週	4/18週 &4/25週	5/9週 &5/16週		⑫-⑳ =㉑	㉒×150 =㉓	⑪+㉑+㉓ =㉔
	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(回数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)	(箱数)		(箱数)	(箱数)	(回数)
滋賀県	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	99	0	0	0	76	101	0	189	465	69,750	69,750		
大津市	13	29	23	5	16	12	15	29	142	166,140	0	302	27	111	0	111	83	113	84	37	868	130,200	296,340	
彦根市	2	9	7	3	7	4	6	8	46	53,820	4	97	9	36	0	36	27	38	27	12	286	42,900	96,720	
長浜市	5	9	8	2	4	4	7	11	50	58,500	0	95	25	32	50	32	24	33	29	13	333	49,950	108,450	
近江八幡市	3	7	5	2	3	3	4	7	34	39,780	0	70	4	24	0	24	18	25	20	9	194	29,100	68,880	
草津市	4	10	8	3	6	5	8	11	55	64,350	3	104	9	68	0	68	26	35	32	14	359	53,850	118,200	
守山市	3	6	5	2	6	2	4	6	34	39,780	4	60	5	42	0	42	16	23	20	9	221	33,150	72,930	
栗東市	2	4	4	2	3	3	4	6	28	32,760	0	42	6	23	7	23	18	24	17	7	167	25,050	57,810	
甲賀市	3	8	6	2	2	3	5	8	37	43,290	0	86	8	24	0	24	18	24	22	10	216	32,400	75,690	
野洲市	1	4	3	2	2	2	3	4	21	24,570	0	39	8	31	0	31	12	15	12	5	153	22,950	47,520	
湖南市	2	4	4	2	3	1	2	4	22	25,740	0	44	2	38	0	38	11	16	13	6	168	25,200	50,940	
高島市	2	4	4	1	2	1	3	3	20	23,400	0	48	11	16	0	16	12	18	12	5	138	20,700	44,100	
東近江市	2	9	7	3	6	4	7	8	46	53,820	0	89	25	30	0	30	23	30	28	14	269	40,350	94,170	
米原市	1	2	2	1	2	1.5	3.5	2	15	17,550	0	28	11	11	0	11	7	11	9	4	92	13,800	31,350	
日野町	1	2	1	1	1	0.7	2.3	0	9	10,530	0	18	7	5	0	5	5	5	5	2	52	7,800	18,330	
竜王町	0	1	2	1	0	0.3	0.7	0	5	5,850	0	13	1	6	0	6	3	3	3	1	36	5,400	11,250	
愛荘町	1	1	1	1	1	1.5	1.5	0	8	9,360	0	13	1	12	19	12	4	6	4	2	73	10,950	20,310	
豊郷町	1	1	0	1	0	0.5	0.5	0	4	4,680	0	5	1	3	0	3	3	4	2	1	22	3,300	7,980	
甲良町	0	1	0	1	0	0.1	0.9	0	3	3,510	0	7	1	2	0	2	2	2	2	1	19	2,850	6,360	
多賀町	0	1	0	1	0	0.4	0.6	0	3	3,510	0	8	1	3	0	3	2	4	2	1	24	3,600	7,110	
合計	46	112	90	36	64	49	78	107	582	680,940	11	1,168	261	517	76	517	390	530	343	342	4,155	623,250	1,304,190	

※1 ファイザー社ワクチンについては、1箱1,170回分

※2 モデルナ社ワクチンについては、1箱150回分

滋賀県12歳以上人口:1,265,455人

3. 広域ワクチン接種センター

接種実績

(令和4年5月16日現在)

月日		接種人数(単位:人)									要看護件数(単位:人)						
		南部				北部				合計	南部		北部		計		
		午前	午後	夜間	計	午前	午後	夜間	計		看護件数	症状	看護件数	症状	看護件数	うち 医師 対応	
3月4日 ~7日	1	252	1,465	410	2,127					2,127	2	(0) 気分不良				2	(0)
3月11日 ~14日	2	206	1,282	367	1,855					1,855	5	(1) 両手のしびれ、めまい、気分不良				5	(1)
3月18日 ~21日	3	204	1,167	363	1,734					1,734	0	(0)				0	(0)
3月25日 ~28日	4	143	547	165	855	63	245	84	392	1,247	1	(0) めまい	1	(1) めまい・胸の痛み		2	(1)
4月1日 ~4日	5	113	312	100	525	38	159	64	261	786	0	(0)	0	(0)		0	(0)
4月8日 ~11日	6	101	375	139	615	42	133	68	243	858	2	(2) 血圧等上昇、気分不良	0	(0)		2	(2)
4月15日 ~18日	7	120	401	166	687	55	127	62	244	931	3	(3) 頭痛・頭部痛・倦怠感・吐気、ふらつき、左手薬指の違和感	0	(0)		3	(3)
4月22日 ~25日	8	99	433	186	718	52	193	72	317	1,035	4	(2) 右指先痺れ、ふらつき、気分不良、虚ろ	0	(0)		4	(2)
4月29日 ~5月5日	9	307	746	103	1,156	198	346	49	593	1,749	0	(0)	0	(0)		0	(0)
5月6日 ~5月9日	10	83	279	111	473	47	151	45	243	716	0	(0)	0	(0)		0	(0)
5月13日 ~5月16日	11	70	294	112	476	39	152	51	242	718	0	(0)	1	(1) 発疹		1	(1)
計		1,698	7,301	2,222	11,221	534	1,506	495	2,535	13,756	17	(8)	2	(2)		19	(10)

4. 「滋賀県広域ワクチン接種センター接種促進強化期間(4/22~5/9)」の取組

取組の全体像

新型コロナウイルスワクチンの接種に関し、大型連休を含むこの期間に様々な媒体において広報を集中的に実施するとともに、本県が運営している大規模接種会場「滋賀県広域ワクチン接種センター」の積極的な活用について、職域接種を実施しない企業・大学等に対して働きかけることにより、若年層を中心としたワクチン接種の促進を図る。

◆ ワクチン3回目接種の効果等についての理解促進

- ファイザー社・モデルナ社ワクチンの交接種も含めた有効性等について情報提供

◆ 接種機会の拡大

- 3回目接種の全対象者の接種時期を2回目接種完了から6カ月間隔に統一化・明確化
- 学生や働く若年層が利用しやすい県広域ワクチン接種センターの運営
 - ・接種対象者、優先接種枠の拡充

【追加】県外在住の滋賀県出身者(家族含む)(予約受付4/26~ 接種4/29~)

- ・大型連休中の接種実施 (4/29(金)から5/9(月)まで毎日接種を実施)

◆ 集中的な広報の実施

- 優先接種関係団体および職域接種を実施しない企業、大学等への周知

- 各種媒体を活用した広報

- ・びわ湖放送CM放送での周知

4月1日から1日2枠放送するとともに、SNSで広告配信中

※SNS広告①Yahoo!②Facebook/Instagram ③LINE④Twitter

➡ 4/22~5/5の間、広報内容を変更、1日あたり4枠に増やして放送

- ・FMしがラジオCMでの周知

- ・近江鉄道、近江バス他3社 車内ポスター掲示(4/4~)

- ・京阪電車、京阪バス 車内・駅ポスター掲示(4/12~)

- ・SNS広告の配信

➡ 若者向けに1分程度の動画を制作し、ワクチンの効果や副反応の情報をわかりやすく提供。

など

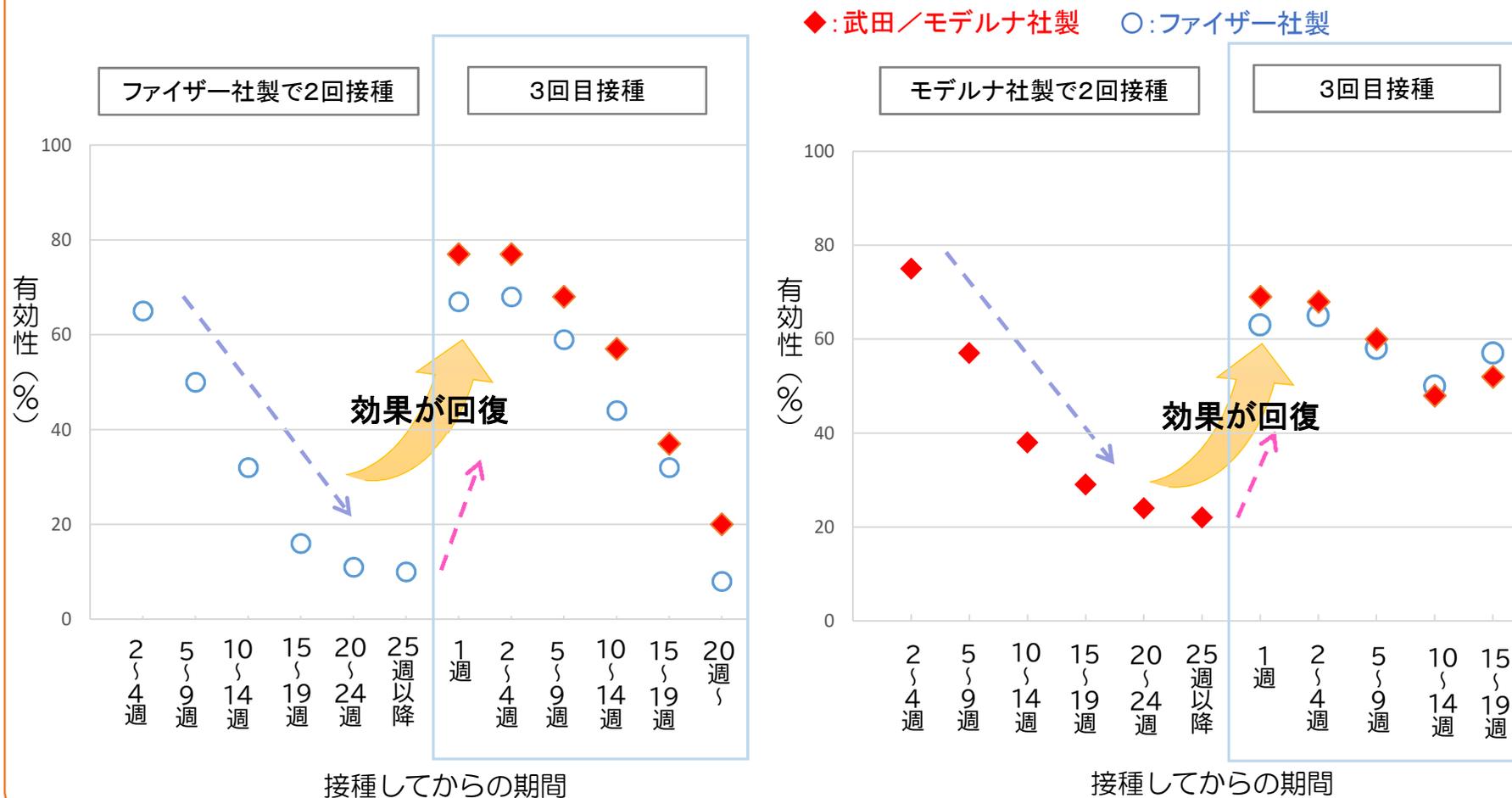


★金曜日・土曜日の夜間接種
(夜8時まで受付)の予約は
お早めに

4. 「滋賀県広域ワクチン接種センター接種促進強化期間(4/22~5/9)」の取組

ワクチン3回目接種のオミクロン株に対する効果

英国健康安全保障庁(UKHSA)の評価データによると、オミクロン株に対する発症予防効果について、ファイザー社製およびモデルナ製ワクチンとも2回目接種から20週間たった時点で20%程度に減少するが、追加接種をおこない、2~4週間たった時点では、70%程度まで上昇することが報告されている。
 なお、「BA.2」に対するワクチンの効果は「BA.1」と大きく変わらないとされている。



4. 「滋賀県広域ワクチン接種センター接種促進強化期間(4/22~5/9)」の取組

追加接種(3回目接種)の接種間隔の統一化・明確化

○一般(64歳以下)の接種間隔

通常(国): 2回目接種完了から 7カ月 間隔(予約枠に空きがあれば6カ月間隔)

滋賀県内: 2回目接種完了から 6カ月 間隔(市町会場含む)

県広域ワクチン接種センターにおける接種機会の拡大

○接種対象者の拡充

①県内在住者

②県内への通勤・通学者

③県内に本拠を置く事業所・学校に在籍する県外在住者の追加(接種開始4/10~)

(例えば、県外支店等に勤務する方にも滋賀本社への出張の際に接種を受けていただくことが可能)

★④県外在住の滋賀県出身者(家族を含む)の追加(予約開始4/26~、接種開始4/29~)

(※例えば、大型連休を活用し、県内滞在中に接種を受けていただくことが可能)

○優先接種枠を拡充(接種開始4/10~)

①「学生・若者(18歳~29歳)」優先枠を追加

②「製造・流通・小売関係」を優先接種対象職種に追加

○「予約なし接種」の実施

(予定) 5/20~5/30

(参考) 予約枠一覧

1 一般接種枠
【追加】 2 学生・若者(18歳~29歳)優先枠 接種日当日に満18歳以上29歳以下の学生(大学、短期大学、専門学校等)および若者
3 優先接種対象職種枠
① 教職員、警察職員、消防職員・消防団員、自衛隊員
② 児童福祉従事者(保育士等)、障害福祉サービス従事者、介護従事者
③ 医療従事者
④ 柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師
⑤ 上下水道関係、廃棄物収集等のごみ処理関係
⑥ バス・タクシー・トラック等
⑦ 宿泊業、飲食店(認証制度認証店舗)
⑧ 司法関係、その他国機関
【追加】 ⑨ 製造・流通・小売関係

※6月以降については実態を踏まえて接種体制の縮小を予定

5. 4回目接種

第32回厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会(令和4年4月27日開催)での議論を踏まえた
対応方針と今後の予定

- | | |
|---------------|--|
| ○位置づけ | 予防接種法 特例臨時接種 |
| ○目的 | <u>重症化予防</u> |
| ○接種対象者 | <ul style="list-style-type: none">・ <u>60歳以上の者</u>・ <u>18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、
その他重症化リスクが高いと医師が認める者</u> |
| ○使用ワクチン | ファイザー社、モデルナ社 |
| ○接種間隔 | 3回目接種後から <u>5か月以上</u> |
| ○自治体の接種勧奨 | 全接種対象者 |
| ○本人・保護者の努力義務※ | 60歳以上の者のみ
(18～59歳までの基礎疾患を有する者等には適用なし。今後、改めて議論) |
| ○接種開始時期 | 令和4年 <u>5月下旬</u> (関係政省令改正後) |

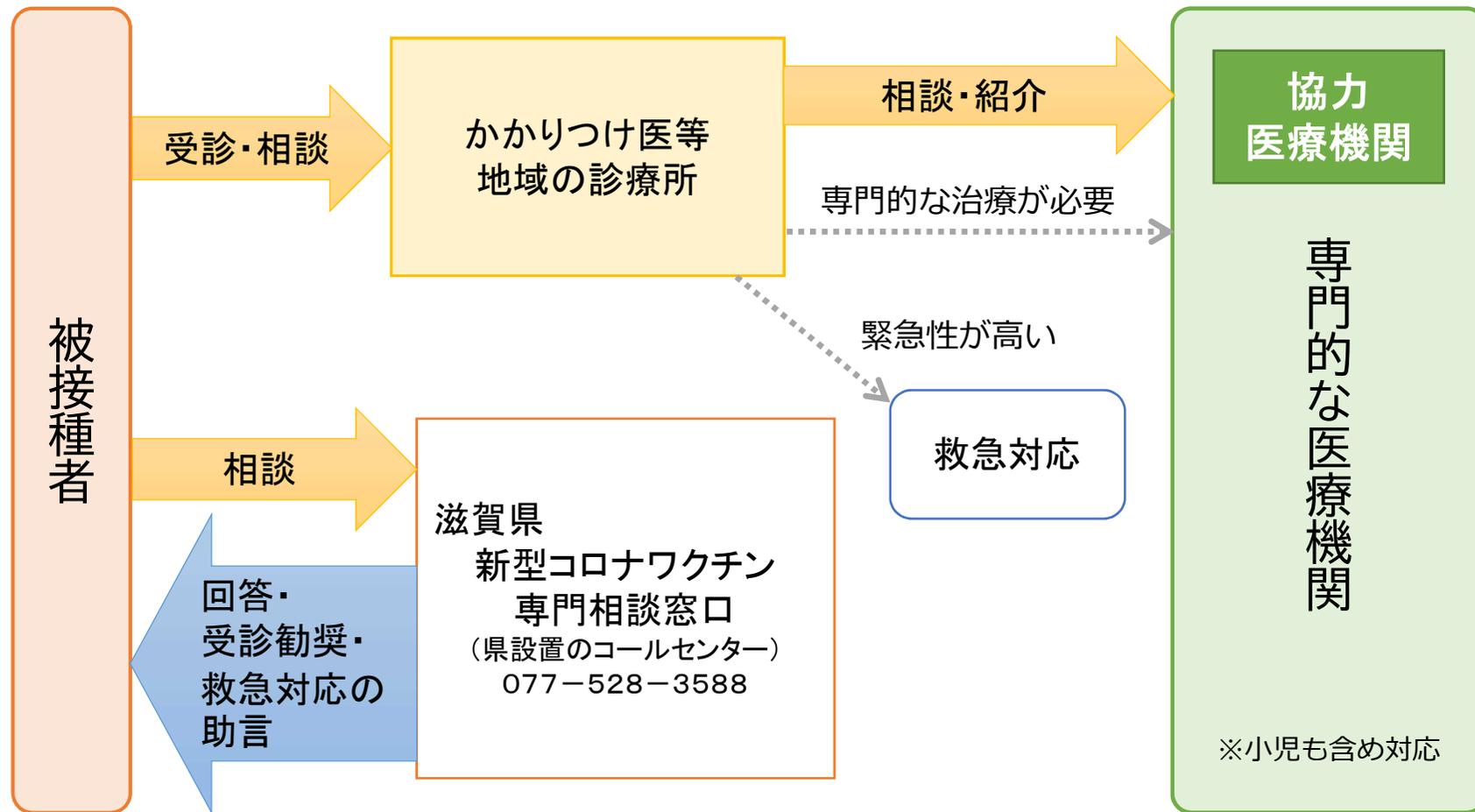
※努力義務：義務とは異なり、接種は強制ではなく、最終的には、あくまでもご本人・保護者が納得した上で接種をご判断いただくもの。

6. ワクチン接種の副反応

副反応が疑われる症状への対応

新型コロナワクチン接種後に副反応を疑う症状が出た方には、まず、かかりつけ医など身近な医療機関に相談・受診していただき、かかりつけ医等で、専門的な対応が必要と判断された場合には、診療した医師が専門的な医療機関を紹介し、紹介先の専門的な医療機関において、治療等を受けていただくという体制を構築している。

また、県のコールセンター「滋賀県新型コロナワクチン専門相談窓口」にご相談があれば、看護師等が状況をお伺いし、必要に応じてかかりつけ医等の受診や救急対応についてご案内している。



6. ワクチン接種の副反応

副反応疑い報告数

○ワクチン接種は、体内に異物を投与し免疫反応を誘導し、感染症に対する免疫を付与すること目的として行われるため、効果とともに、副反応が生じうる。

○本県の医療機関から、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に『新型コロナワクチンの接種後の副反応疑い』として報告がなされたものとして、厚生労働省から県に情報提供があったものを集計。

○ワクチン接種後には、接種と因果関係のない偶発的な事象も生じるが、因果関係が不明な場合も含めて、副反応を疑う事例として広く収集し、評価の対象としている。

令和4年5月13日現在

(人)	副反応疑い報告数			年代別	
		うち重篤		64歳以下	65歳以上
			うち死亡		
男性	84	40	19	60	24
女性	168	63	12	119	49
不明	0	0	0	0	0
合計	252	103	31	179	73

※死亡31例のうち、20例については、医療機関からはワクチン接種との因果関係が評価不能、10例は接種との関連ありと報告されている。
1例は因果関係の記載なし。

健康被害救済制度件数

予防接種後に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金等の給付)が受けられる。

令和4年5月13日現在

進達件数 (件)	状況内訳	
	認定	審議待ち
33	11	22

※市町健康被害調査委員会等を経て、本県から厚生労働省へ進達した件数

専門相談窓口 相談件数

医療機関からのワクチンに関する専門的な問い合わせや、県民からのワクチンの副反応、効果等について、市町での対応が困難な相談に対応するための窓口を設置

令和3年3月1日～令和4年5月15日

総件数 (件)	内容内訳				
	接種後の副反応の相談	接種前の副反応の心配	副反応以外の医療に係る相談	その他	
日中	34,147	10,748	4,825	3,835	14,739
夜間	6,417	4,469	336	778	344
合計	40,564	15,217	5,161	4,613	15,733

※1 日中:午前9時から午後6時まで、夜間:午後6時から午前9時まで

※2 その他:当窓口で本来対応すべき内容ではないワクチン接種に関する苦情や接種の予約など